

- 魚崎郷地区 地区計画地元案を提案 (P.1)
- 神戸景観・ポイント賞募集中 (P.2)
- 山麓リボンの道を行く その9 (P.3)
- 発信!まちセン研究ネット② (P4) ほか

発行：神戸市立 こうべまちづくり会館

バックナンバーはこちら <http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp/matisen/>

## 魚崎郷地区 地区計画地元案を提案

### ■魚崎郷地区の概要

灘五郷の一つである魚崎郷地区は、阪神魚崎駅の南側に広がる面積約33.7ha、約2,000世帯の区域で、住吉川河畔の住宅と酒蔵が調和する神戸らしい固有のまちなみを形成しています。

阪神・淡路大震災では、酒蔵をはじめとする伝統的建造物の多くが倒壊するなど大きな被害を受けましたが、震災後、地区内の3自治会と消防団、及び酒造会社が一体となって「魚崎郷まちなみ委員会」を設立し、これまで酒蔵のまちに相応しいまちなみをまもり育てるための活動に取り組んできました。

平成10年10月には、建物や敷地の修景などに関する独自のルールについて、都市景観条例に基づく「魚崎郷地区・景観形成市民協定」として神戸市の認定を受け、「デザイン都市・神戸」に相応しい景観まちづくりに取り組んでいます。

### 地域の取り組み事例



事前相談により改善された事例



歩道美化

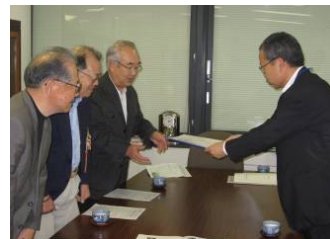


モニュメントの設置

### ■地区計画（地元案）の提案

魚崎郷地区近隣において建設の是非が問題となった、酒蔵のまちなみにはそぐわないリゾートホテルの計画を契機として、住民をはじめとするまちの多くの方々が危機感を持ち、同様の問題が当地区内で起こることを防ぐための方策について検討・議論を行ってき

ました。その結果、歴史と伝統のある酒蔵のまちなみをまもり育てるため、風俗営業施設等とともにホテル等の宿泊施設全般の建築を、地区計画制度を活用して規制することについて地域の賛同を得ることができました。これを受けて、このたび魚崎郷まちなみ委員会から神戸市に対して地区計画（地元案）が提案されました。



### ■「魚崎郷地区・地区計画」（地元案）の内容

居住・生産・商業の共存した良好な環境を保全するため、

- (1) ホテル・旅館
- (2) キャバレー・ナイトクラブ等
- (3) マージャン屋・パチンコ屋等
- (4) カラオケボックス等

の風俗営業等の用途に供する建築物およびこれに転用される恐れの高い建築物を禁止します。



### ■今後の予定

地元案の提案を受け、神戸市では、8月に都市計画素案の縦覧、10月に都市計画案の縦覧を経て、都市計画審議会、12月の都市計画決定を目指し、手続きを進めていきます。

(都市計画総局景観室)

# 第22回神戸景観・ポイント賞募集中!

神戸市では、周辺の景観と調和しながらも個性を発揮し、また、地域の景観をリードするなど、まちの中できらりと光る建築物や美しいまちなみなどを「神戸景観・ポイント賞」として、昭和61年度より表彰しています。

今年度も、事業者や市民のみなさまからご推薦・ご応募いただいた候補作品の中から、選考委員会による選考を経て、受賞作品を決定します。

みなさまから「デザイン都市・神戸」にふさわしい“個性がきらりと光るポイント”のご応募をお待ちしております。

## ◆応募方法◆

神戸市都市計画総局景観室、こうべまちづくり会館、各区役所等で配布している「応募・推薦用紙」(神戸市ホームページからもダウンロードできます)にて、7月末までにご応募ください。

※7月は、こうべまちづくり会館1Fにて関連展示を行います。

※応募用紙はこちら[http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/enterprise/point/index\\_menu.html](http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/enterprise/point/index_menu.html)

## 第21回(平成19年度)受賞作品

<http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/enterprise/point/21st.html>

▼神戸新生バプテスト教会



▼SETRE



▼ストロングビルディング



▼[屋外広告物賞]  
旧居留地サイン計画



[特別賞]神戸ポートアイランドキャンパス▼

神戸学院大学  
兵庫医療大学  
神戸夙川学院大学



▼[市民活動賞]  
新長田駅北地区東部  
「まちぐるみ花のまち事業」



## 表彰対象

- ◇おおむね最近3年以内に完成した神戸市内の建築物その他工作物。
- ◇美しいまちなみを形成または保全する取り組みを行っている団体。
- ◇住民等によるまちづくり活動によって形成された、その地域らしさを持った美しいまちなみ。
- ◇神戸市内に設置されている屋外広告物。(設置された時期は問いません)

※自薦、他薦は問いません。

## 対象物件

神戸のまちなみに調和しながらも個性を発揮し、まちの中できらりと光るポイントがあるものを対象とします。

## 推薦の受付

平成21年6月1日(月)～平成21年7月31日(金)までの間に、下記窓口等で配布している「応募・推薦用紙」に必要事項を記入のうえ、写真を添えて、郵送でご推薦ください。(ただし、写真は返却いたしません)

また、下記お問い合わせ窓口にご持参いただくか、Eメールによる応募も受け付けています。

## 選考・表彰

平成21年11月頃に選考を行い、平成22年2月頃に表彰をおこなう予定です。

※受賞した建築物等やまちなみなどに対し、副賞を贈呈いたします。

## お問い合わせ窓口

神戸市都市計画総局景観室景観調整係  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1(神戸市役所2号館4階)

# 「山麓リボンの道」を行くーその9:あわじのしまかげ

森崎輝行（いきいき下町推進協議会）

今回は、「山麓リボンの道」のもっとも西、舞子ー垂水にかけての道です。

山陽電鉄舞子公園駅から少し北に「舞子ホテル（旧日下部邸）」があります。駅前の再開発によって、みどりの小道を抜けていくアクセスの趣きは、少し失われてしまいましたが、結構、配慮して整備された舗装の道から、門を入り、ゆるやかなカーブのアプローチを演出している緑をぬけると、ホテルの正面がふいに表れてきます。この正面は洋館、その奥が和館のしつらえになっています。当初は、洋館部分が外国人の接待、和館部分が生活の場（別荘）として利用されていました。建築主は、大正時代、海運業で名を馳せた日下部久太郎です。洋館部分は（広義の）アールヌーボーのデザイン、玄関ポーチのアーチを支える柱や破風の幾何学的装飾など独特の瀟洒な印象を漂わせています。また、和館の大広間の欄間彫刻は相原雲楽（高村光雲の弟子）の作といわれています。これほどの名建築にもかかわらず、設計者や竣工の年月がはっきりしていないのも不思議です（大正4年とも8年ともいわれています）。



舞子ホテル

この舞子ホテルのすぐ東に、明石海峡大橋につながる舞子トンネルがあります。このトンネルの上の傾斜地を整備した公園が荅谷公園です。公園中央部には、巨大な大橋とともに自然を考える仕掛けである日時計が設けられています。また、春には、150本のソメイヨシノが、一面のピンクの世界を演出し、市民の憩いの場を演出しています。



日時計

山麓リボンの道は、このトンネルを東に横断します。国道2号の南に、明石海峡大橋とともに、舞子公園が広がってきます。かつては、全国に知られた白砂青松の風光明媚な「舞子」でした。現在は、松林は少なくなりましたが、大橋、一面の芝、孫文記念館など、魅力的な公園となっています。

孫文記念館



この孫文記念館は、もとは明治・大正時代に活躍した神戸の貿易商、呉錦堂の別荘「松海荘」でした。1915（大正4）年、呉錦堂は自らの還暦と第一線からの引退を記念して八角形の建物を建設しました。窓それぞれから見える景色が違って見えることから「移情閣」とも、

何処からみても三面の壁が見えることから「六角堂」とも呼ばれています。

1913（大正2）年、中国の革命家孫文（号は中山）の来神時に歓迎昼食会が開かれた等のゆかりがあり、1984（昭和59）年から「孫中山記念館」として公開されていました。明石海峡大橋の建設で、国道沿いから現在地に移転、現在は「孫文記念館」として再公開されています。夕陽の中の明石大橋と六角堂のシルエットが醸し出すロマンチックな風景に感動せずにはいられないと思います。

六角堂を後にし、JR線を北に抜け坂道を登ったところに、旧有栖川宮家、現在の舞子ピラがあります。この有栖川家は、有栖川燾仁親王の名でも有名です。彼は、皇女和宮と婚約をしていましたが、公武合体策で彼女が将軍家茂に降嫁したため、婚約は破棄されました。その後彼は、官軍の東征大総督となり、1868（慶応4）年、和宮や勝海舟の協力のもと江戸城無血開城を果たしました。和宮も悲劇のヒロインとして様々な小説などでも民衆の心に伝えられています。この舞子ピラの施設の中にも、有栖川家を紹介しているコーナーがあります。ぜひ一度お立ち寄りください。

さらに、山麓リボンの道を東進します。山電「霞ヶ丘」駅を過ぎ、線路を渡ります。建売住宅が点在する中、少し歩を進めるとこつ然と巨大な



五色塚古墳

丘が現れます。「五色塚古墳」です。4世紀末から5世紀初めに築かれた全長194mの前方後円墳で、小さな石で覆われた謎の多い古墳です。まずは、呼称についてですが、淡路島西南部の五色浜付近から石を運んで葺かれたことに由来するという説、古墳の形状が炊飯用の甑こしきに似ているのがなまったという説など諸説あります。そもそも、墓の主が誰なのかさえもわかっていません。この地が瀬戸内海の要衝であることから、神戸西部から明石にかけての相当大きな力を持っていた豪族のものではないかといわれています。すぐ西隣にある直径67mの「小壺古墳」は、二段に築かれた円墳で、斜面に石は葺かれていません。平坦部と墳頂には、五色塚古墳と同様に埴輪が並べられ、濠の中には、やはり土橋が設けられています。大きな古墳の横にひっそりより沿うようにいる姿は、なにやら慈愛の感じられる美しさを見せています。

神戸西部の山麓リボンの道は、今回も歴史のロマンを感じさせてくれるものでした。ではまた、次回をお楽しみに。  
(建築家)

# 発信！！まちセン研究ネット② 神戸まちづくりワークショップ研究会

まちづくりを進めていくために必要な「住民参加」の重要な手法の一つとして、ワークショップ（WS）がいろんなところで多用されています。「WSと住民主体のまちづくり」に関心のある人たちがWSについて考え、実践する場が「神戸まちづくりワークショップ研究会」です。

WSという手法にこだわりを持ちながらも絶対視することなく、まちづくり支援に取り組む仲間が集っています。WS参加者の満足とテーマへの適切なアプローチを目標に、参加のデザインを追求しています。

WSはまだまだ発展途上の技術です。月に1回の例会を開催して、会員相互の経験や活動状況の共有、研究テーマについてのホットな討論など、刺激的な会が続けられています。

WSをやってみたい、もっと勉強してみたいという方は是非ご参加ください。また、当会の優秀なスタッフを派遣して、まちづくりWS、研修WSなどをお手伝いすることもできます。



問い合わせ：tsuji@eld.jp

## まちづくり会館 展示のお知らせ

### 1階オープンギャラリーの予定

期間	テーマ・内容	主催者
7月	神戸景観・ポイント賞	神戸市都市計画総局
8月	(～17日) 神戸空港・ベイシャトル	神戸市みなと総局
	(18日～) 神戸市における景観まちづくり	神戸市都市計画総局
9月	神戸ピエンナーレ2009	神戸市国際文化観光局

※展示期間が変更になる場合があります。

### 地階ギャラリーの予定

期間	テーマ・内容	主催者
7月3日(金)～7月7日(火)	淡味篆会 社中展<書道・篆刻>	淡味篆会
7月10日(金)～7月14日(火)	アルペジオ合同教室 作品展<油彩・水彩等>	アルペジオ
7月17日(金)～7月21日(火)	のむら・アート・るーむ作品展 2009<油彩・水彩等>	のむら・アート・るーむ
7月23日(木)～7月28日(火)	第29回三滴会書道展	三滴会
7月30日(木)～8月4日(火)	[企画展]橋本邦彦・突々和夫 二人展<水彩・木版画>	こうべまちづくり会館
8月6日(木)～8月11日(火)	デジタル書作家協会展<デジタル書道>	デジタル書作家協会
8月13日(木)～8月18日(火)	吉岡充水彩画展(播磨と神戸40景)	吉岡 充
8月20日(木)～8月25日(火)	麓和会 洋画作品展<油彩>	麓和会
8月27日(木)～9月1日(火)	きんもくせいの会 絵画展<水彩等>	きんもくせいの会

※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。



### こうべまちづくり会館

開館時間：午前10時～午後6時（水曜日休館）

場所：元町商店街4丁目西端の南側角

地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分

神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分

「西元町」東口から東へ5分

JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分

〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14

電話：078-361-4523 FAX：078-361-4546

ホームページ <http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp>

### コミュニティ相談センター（まちづくり会館4F）

自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談

受付：午前10時～午後6時（水曜日休館）

ただし、印刷は5時まで

電話・FAX：078-361-4565